

無煙ロースター 取扱説明書

機種名：S3W（本炭七輪）

形式名：H43F1B1,H43N1B1

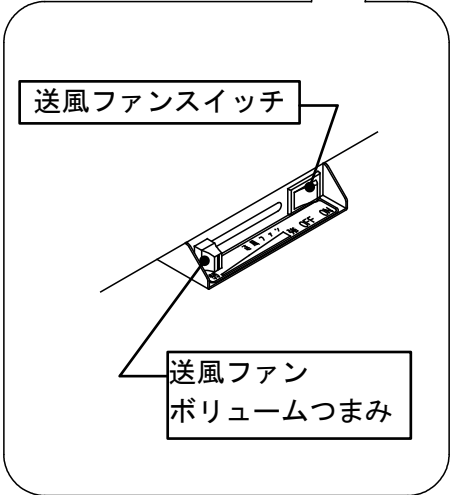
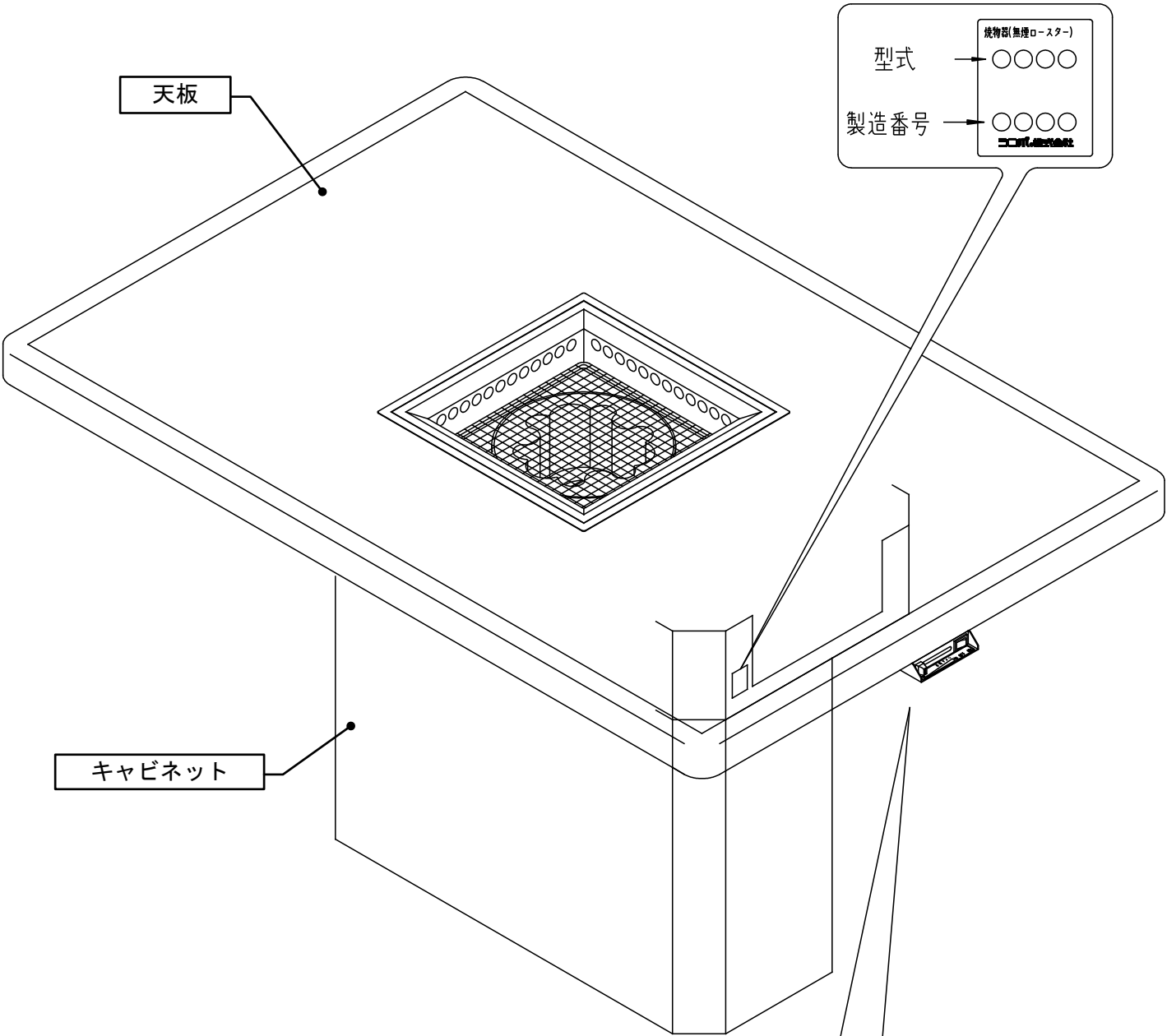
このたびは、シンポの無煙ロースターをお買い求めいただきまことにありがとうございました。

- ご使用前に、この『取扱説明書』を必ず最初から順番にお読みのうえ、器具を正しくお使いください。
- お読みになったあとは『保証書』とともに、いつでもすぐ取り出せるところに大切に保管してください。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げのお店または、当社までお尋ねください。

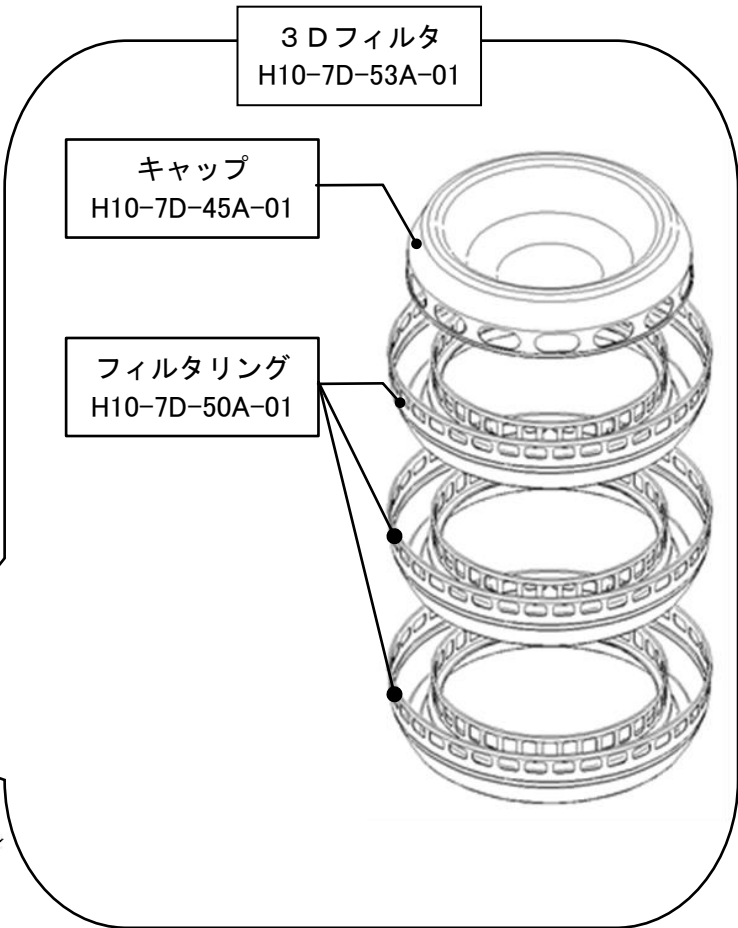
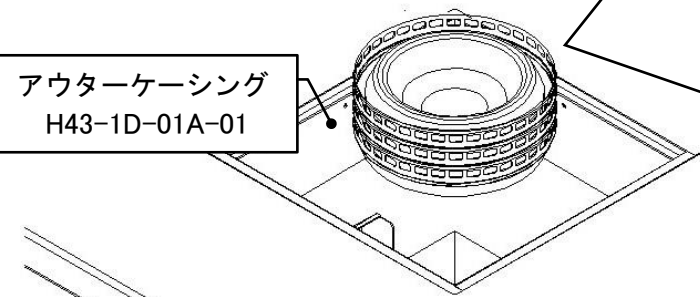
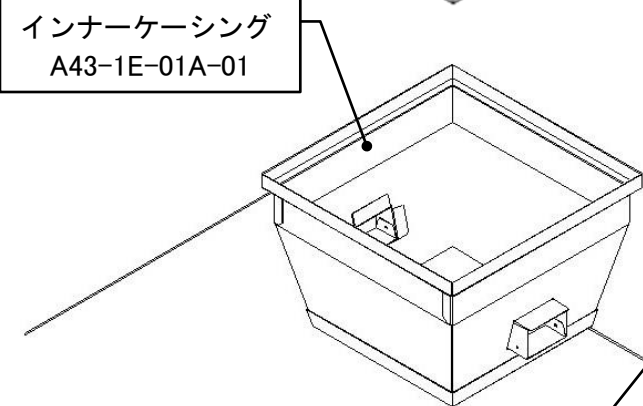
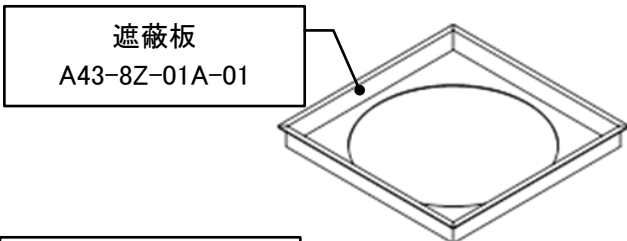
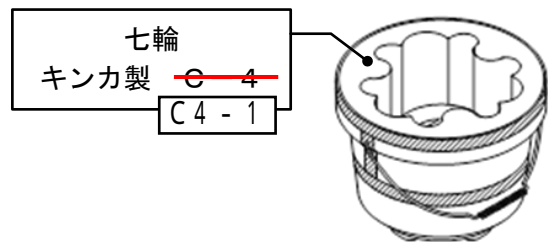
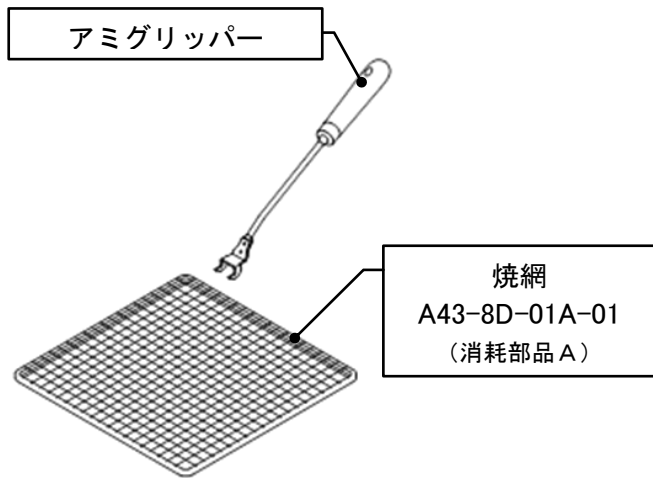
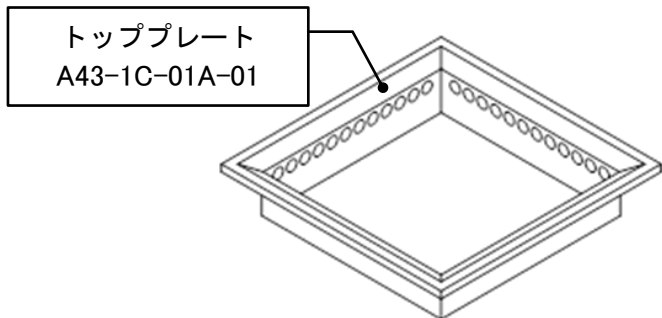
も く じ

◆製品各部の名称	1
◆部品・付属品の名称	2
◆安全に正しくお使いいただくために	3
◆ご使用前の準備	6
◆ご使用方法	8
◆漏電ブレーカーについて	9
◆日常の点検・手入れ	10
◆F.V.D 温度ヒューズの交換方法	11
◆故障・異常の見分け方と処置方法	12
◆安全装置について	13
◆製品仕様	14
◆離隔距離について	15
◆アフターサービスについて	16
◆部材品FAXご注文シート	17

製品各部の名称



部品・付属品の名称






ご注文の際は機種名・部品名称・部品番号を、お知らせください
 消耗部品AまたはBについての詳細は、本書『アフターサービスについて』を参考にしてください

部品名称
部品番号
(消耗部品AまたはB)

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この『取扱説明書』および製品には、いろいろな絵表示がされています。
その表示と意味は下記のようになっていますので、内容をよく理解してから本文をお読みください。







	危険	この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が死亡または重症(注1)を負う危険が切迫して生じることが想定される場合を表しています。
	警告	この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が死亡または重症(注1)を負う可能性が想定される場合を表しています。
	注意	この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が障害(注2)を負う可能性が想定される場合、および物的損害(注3)の発生が想定される場合を表しています。

注1 重症とは、失明・けが・火傷(低温・高温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期の通院を要するものをいいます。

注2 障害とは、治療のために入院や長期の通院を要さない、けが・火傷・感電などをいいます。

注3 物的損害とは、家屋および家畜・ペットに関わる拡大損害をいいます。

絵表示については、次のような意味があります。

	一般的な禁止		火気禁止		接触禁止		分解禁止
	一般的な注意		必ず行う		コンセントから電源プラグを抜く (100Vまたは200Vを電源に使用している機種のみ)		

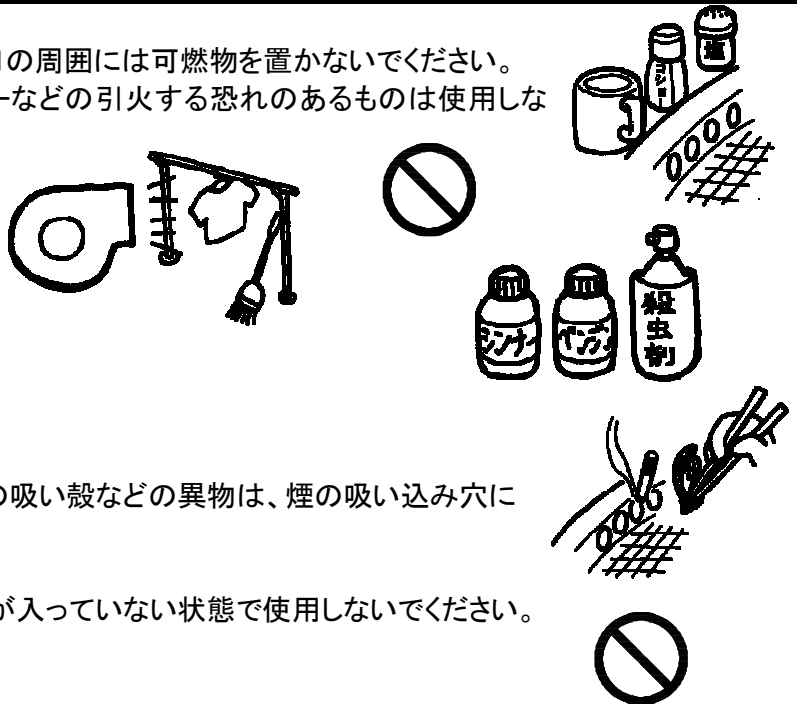
◆本機は業務用として作られています。ご家庭では使用しないでください。

警告

◆火災予防について

- ▽焼き面の付近または排気ファンの吹き出し口の周囲には可燃物を置かないでください。
- ▽機器の周辺ではガソリン・ベンジン・スプレーなどの引火する恐れのあるものは使用しないでください。

▼火災・火傷の原因になります。



- ▽火のついた肉片や野菜などの食材、タバコの吸い殻などの異物は、煙の吸い込み穴に絶対に入れないでください。
- ▽機器が汚れたままで使用しないでください。
- ▽ドレインパンまたはインナーケーシングに水が入っていない状態で使用しないでください。
- ▼火災の原因になります。


警告

◆異常時の処理について

- ▽異常な燃焼・臭気・異常音を感じたときは、すぐに使用をやめてください。
- ▽地震・火災など緊急のときは、すぐに使用をやめてください。地震などが、おさまっても再び使用する前に必ず当社か、お買い上げの販売店で点検・修理を依頼してください。
- ▼火災や火傷の原因になることがあります。



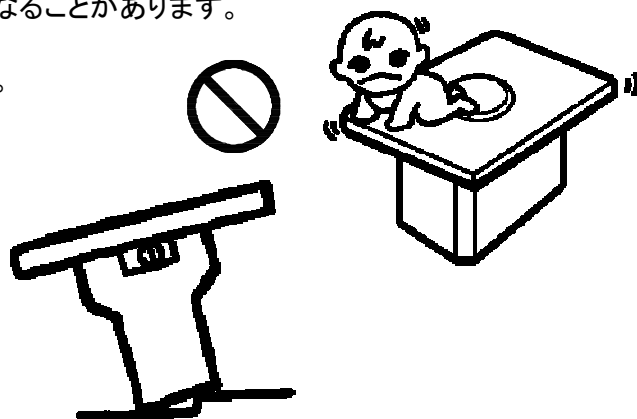
◆用途について

- ▽食材の加熱・調理以外には使用しないでください。
- ▼思わぬ事故の原因になることがあります。



- ▽機器の上に載らないでください。また重量物を載せないでください。
- ▼けがや機器の故障・損壊、または思わぬ事故の原因になることがあります。

- ▽移動可能型機器は不安定な場所に置かないでください。
- ▼火災や、けが・火傷などの原因になることがあります。



◆使用する部品・消耗品について

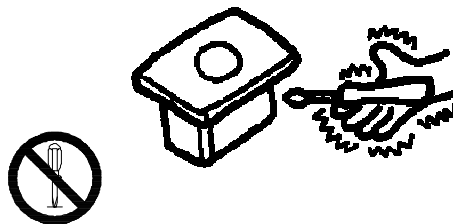
- ▽機器の純正品および当社の指定品以外は使用しないでください。
- ▼不完全燃焼や機器の破損・焼損の原因になります。




警告

◆分解の禁止について

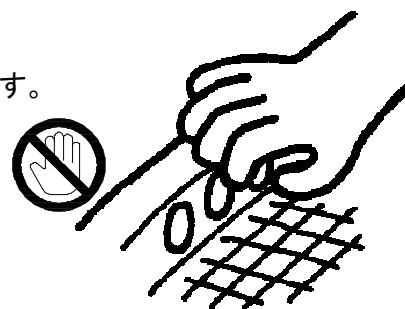
- ▽機器の分解をしないでください。
- ▼故障や異常または、けがの原因になることがあります。



◆火傷の防止について

- ▽焼き面および煙の吸い込み口付近には手を触れないでください。
- ▼焼き面や吸い込み口付近は高温になっているため、火傷の恐れがあります。

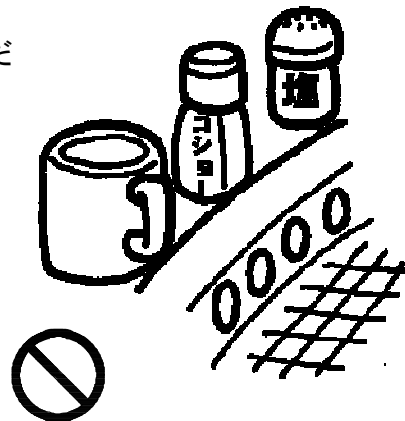
- ▽使用直後の燃焼部品には手を触れないでください。
- ▼火傷の恐れがありますので、温度が下がってから、お手入れしてください。



- ▽焼き面の付近に調味料や食器などを置かないでください。
- ▼焼き面からの放射熱により加熱され、火傷の恐れがあります。

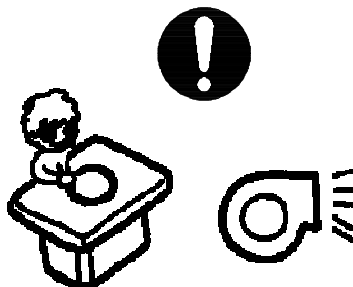
- ▽はじける本炭(備長炭など)や、はじける食材は調理に使用しないでください。(水分の多いイカなどは、はじけないように下準備をしてください)

- ▼火傷の恐れがあります。



◆換気について

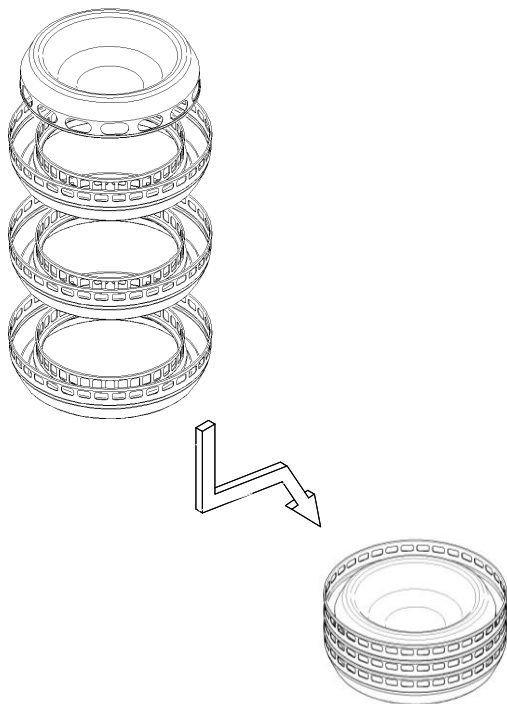
- ▽必ず無煙ロースター用の排気ファンを回転させて使用してください。
- ▼屋内空気中の酸素が減少するため、不完全燃焼をおこします。



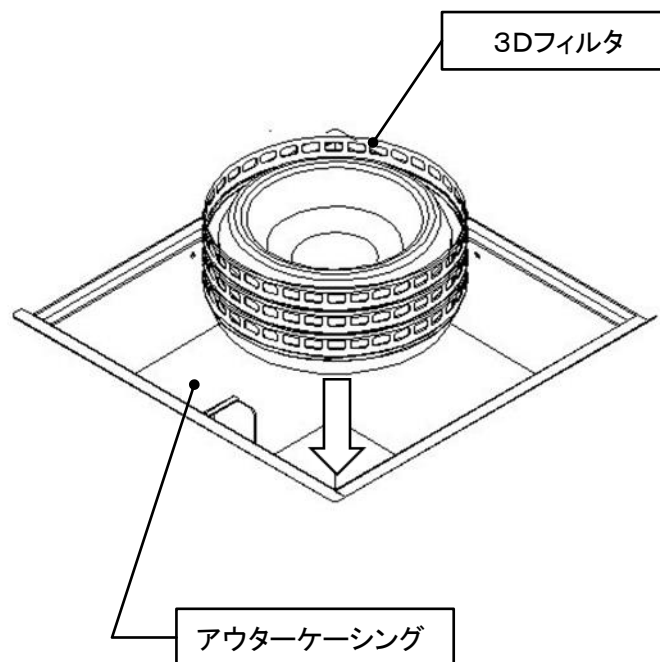
ご使用前の準備

◆各部品をセットしてください。

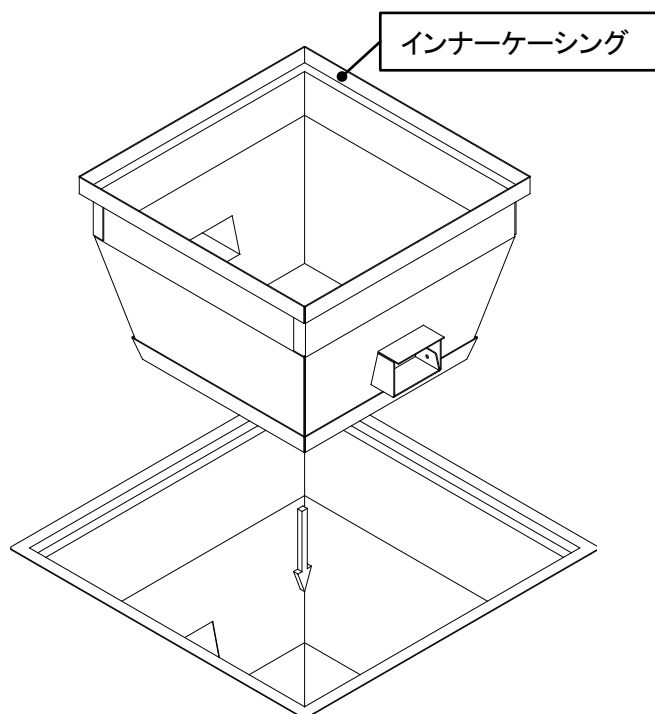
① 3Dフィルタを組立ててください。



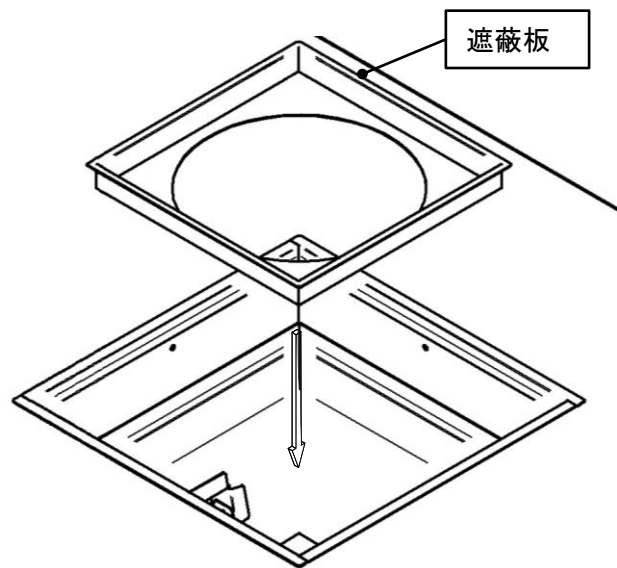
② 3Dフィルタをアウターケーシング底部に取り付けてください。



③ インナーケーシングをアウターケーシングに取り付けてください。



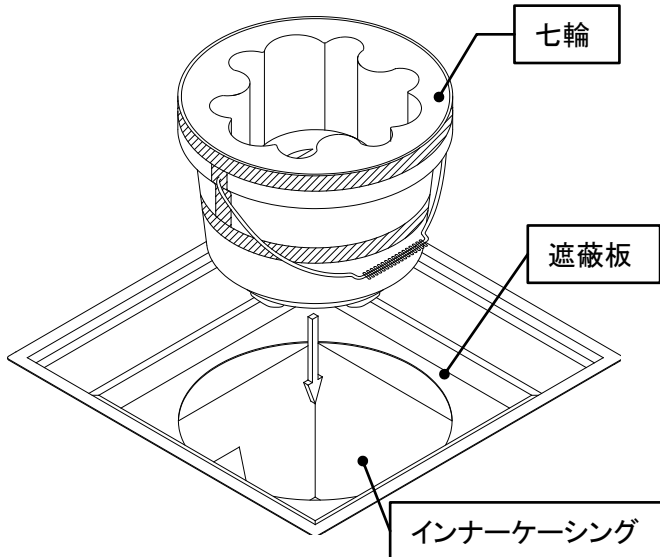
④ 遮蔽板をインナーケーシングに水平に取り付けてください。



⑤ 七輪を取り付けてください。

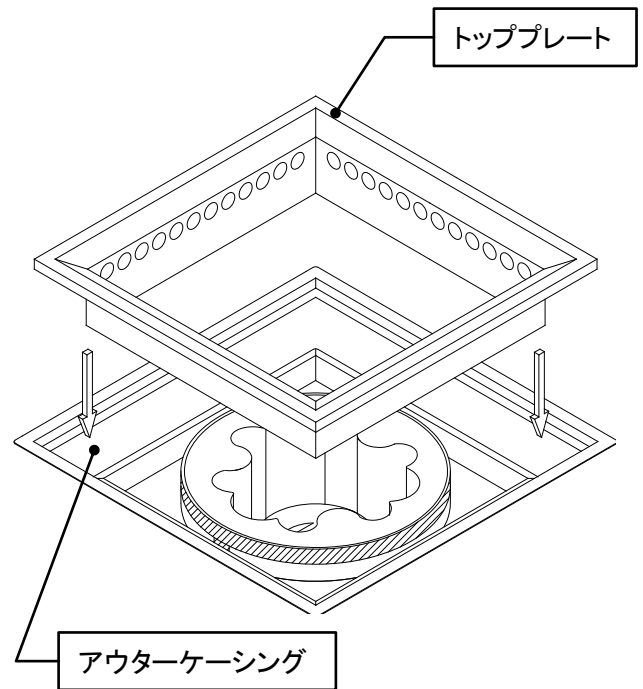
【注】七輪は「われもの」です。取扱には十分気をつけてください。落としたりぶつかけたりすると、欠けたり割れる恐れがあります。

また、取扱時にはテーブルへのひきずりキズにもご注意ください。



⑥ トッププレートを取り付けてください。

▼ トッププレートが浮いたり傾いたりしていると、調理による油煙を排気できない、または片焼けの原因になります。



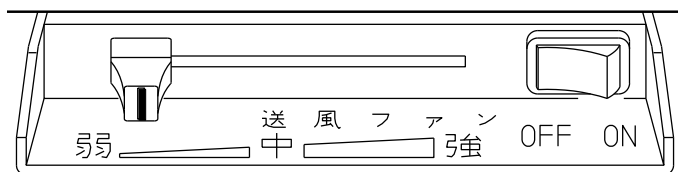
⑦ アミグリッパーを使用して焼網を取り付けてください。

▼ 焼網は純正品または当社指定品を使用してください。

ご使用方法

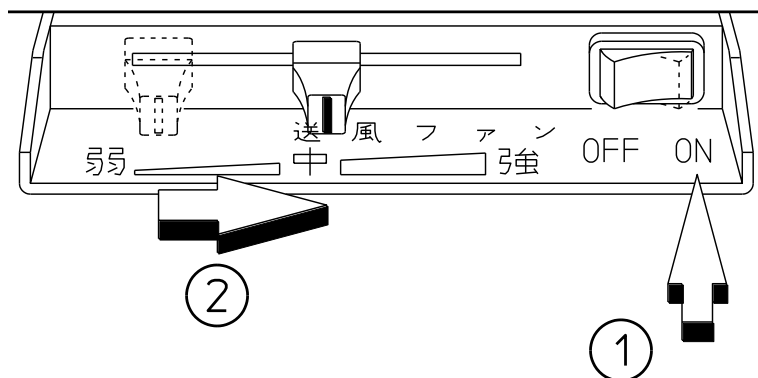
送風ファンの操作方法について

▼炭起こしが足りないときに、以下の方法で火力を調整してください

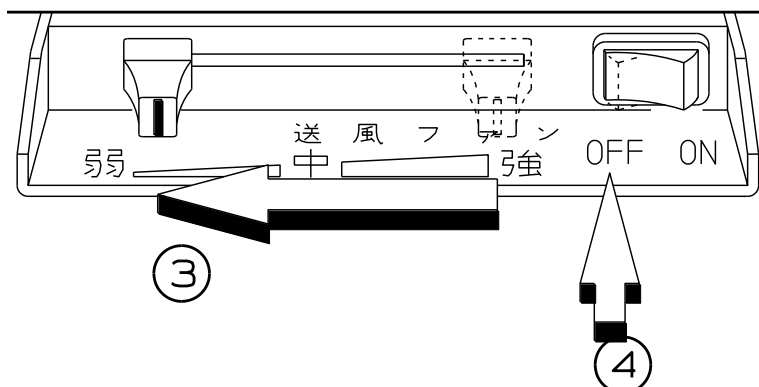


◆炭起こし方法

- | | |
|---|---|
| <p>① 送風ファンスイッチを押してください。</p> <p>▼ONのとき、スイッチのランプが点灯します。</p> | <p>② ポリュームつまみを右へスライドさせると、送風ファンが強く回転し、火力が増します。</p> <p>▼炭の状態により《弱》から《強》の間で調節してください。</p> |
|---|---|



- | | |
|---|--|
| <p>③ 調理が終わったときは、ボリュームつまみを《弱》へいっぱいまでスライドさせてください。</p> | <p>④ 送風ファンスイッチを押してください。</p> <p>▼OFFのとき、スイッチのランプが消灯します。</p> |
|---|--|



- ③ 残った炭は、器具内に放置しておくとも自然な空気の流れて、炭火が起こり続けますので終業時には必ず他の場所に移してから消火してください。
- ▼ 消火直後は器具の各部分が高温になっていますので、火傷をしないように十分注意してください。

漏電ブレーカーについて

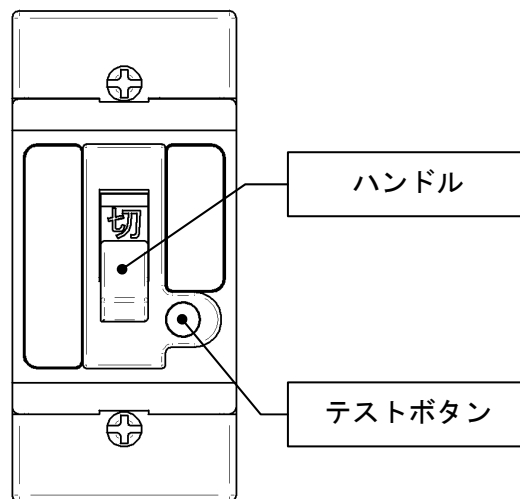
製品を正しく、安全にお使いいただくため、下記内容をお守りください。

	危険	端子部には絶対触らないでください。また、お客様による分解・改造は行なわないでください。故障や異常、または感電、ケガの原因になることがあります。
	注意	点検や修理は当社かお買い上げの販売店、電気工事店に連絡してください。
	注意	1年に1度は、端子ネジの増締めを当社かお買い上げの販売店、電気工事店に依頼してください。

◆取扱上のご注意

- 1ヶ月に1度はテストボタンを押して、ブレーカーが「切」になることを確認してください。

(※テスト終了後は必ずハンドルを「入」に戻してください)



- テストボタンを通常の「切」操作に使用しないでください。
- 漏電ブレーカーが「切」になった時は、原因を取り除いてから「入」にしてください。「入」に再投入後に即動作する時は、負荷回路の漏電または機器の異常です。当社かお買い上げの販売店、電気工事店に点検を依頼してください。
- 漏電ブレーカーが作動した時は漏電による動作ですので、当社かお買い上げの販売店、電気工事店に点検依頼をしてください。

日常の点検・手入れ

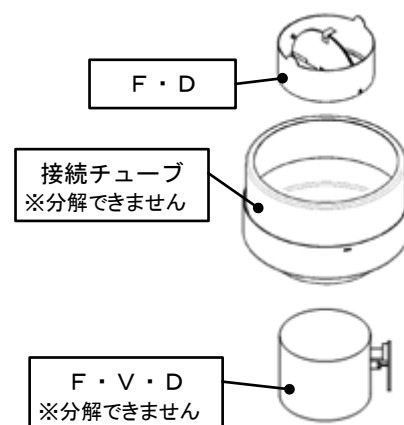
- ▼ 快適で安全にお使いいただくために、日常の点検・手入れは必ず行ってください。
- ▼ 点検・手入れをするときは、必ず器具が冷えた状態で行ってください。

◆点検

- ① 機器の付近に紙・プラスチック・油類などの燃えやすいものが置いてありませんか。
- ② 各部品は正しく取り付けられていますか。
- ③ 各部品が、汚れたままになっていませんか。

◆手入れ

- ① トッププレートは随時、濡れ雑巾などで汚れを拭き取り、1日に1度はスポンジ(ザラザラ側)でお湯洗いしてください。また、定期的に金属磨きなどでお手入れしてください。
- ② アウターケーシングは、1日に1度は、スポンジ(ザラザラ側)を泡立て、水気を切って泡洗浄してください。その後、濡れ雑巾等で拭き取ってください。
- ③ インナーケーシングは1日に1度は取り出して、スポンジ(ザラザラ側)でお湯洗いしてください。
- ④ 遮蔽板は1日に1度は取り出して、スポンジ(ザラザラ側)でお湯洗いしてください。
- ⑤ 七輪は必ず1日に1度は取り出して、七輪にたまった灰を柔らかいウエスや小さなほうき等で取り除いてください。
また、七輪は「われもの」です。取扱には十分気をつけてください。落としたりぶつかけたりすると、欠けたり割れる恐れがあります。
- ⑥ 3Dフィルタは1週間に1度は水洗いを実施し、油分を除去してください。
詳しい取扱い方法に関しては、別紙の「3Dフィルタ取扱いについて」をご参照ください。
- ⑦ F・D、接続チューブ、F・V・Dは、1日に1度は、手のとどく範囲で濡れ雑巾などで油分を拭き取ってください。(接続チューブ、F・V・Dは分解できません)
- ⑧ 中継ボックスの点検・清掃は1カ月に1度必ず行ってください。
- ⑨ 排気ファンの羽根にグリス分が付着しますので、1年に1度は点検をし、羽根に付着した油分の除去、またはベルトの調整を行ってください。(専門業者に依頼してください)
- ⑩ 乾電池は、単3タイプ(2本)を定期的に交換してください。



F.V.D 温度ヒューズの取換方法

■ F.V.D 温度ヒューズの取換方法

FVDとは温度ヒューズ連動防火ダンパー（風量調整機構付）の略
 温度ヒューズの溶断により自動閉鎖します
 機器の排気温度が急激に上昇した場合に自動閉鎖します

～あれ？1台だけ煙が吸わないな、というときは…～

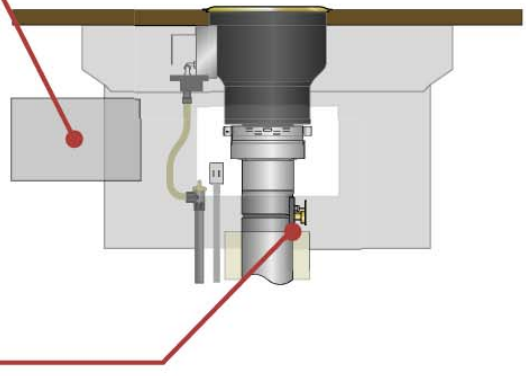
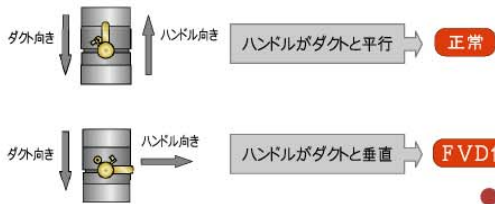
防火ダンパー（安全装置）が作動している可能性があります！

1 カバーをはずす

足部にあるマグネット式の黒いカバーをはずしてください

2 中を確認する

機器の中をのぞいてダクトにつけるレバーハンドルの向きを確認してください



FVD作動中 の場合は下記の手順に従って温度ヒューズを交換してください

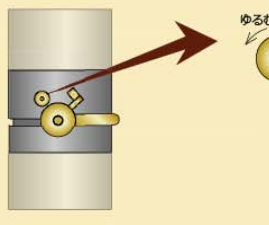
ご用意いただくもの



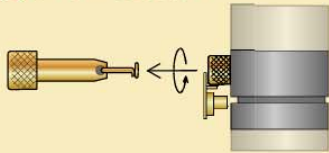
3 FVD温度ヒューズを交換する

熱い場合は冷めてから軍手つけて作業してください

1 丸ネジを緩めてホルダーを引き抜く



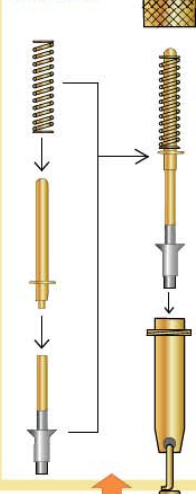
2 ホルダーを引き抜く



3 ホルダーに温度ヒューズを取付ける

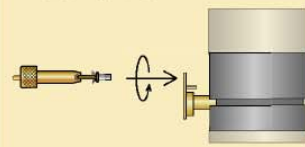


取付方法



こうなります

4 丸ネジを元の位置に差し込み回して締める



5 レバーハンドルをダクトと平行になるようにまわす



6 カチッ音がしてレバーハンドルが固定したら完了！



故障・異常の見分け方と処置方法

原因	現象		ファンが作動しない	使用中に消火する	煙が立ち昇る	炭起こしの風が出ない	処置方法	参照ページ
安全装置の故障	○	○					点検・修理を依頼する	—
排気ファンのスイッチがOFF					○		排気ファンのスイッチをONにする	—
送風ファンのスイッチがOFF	○					○	送風ファンのスイッチをONにする	8
漏電ブレーカーのスイッチが「切」	○						スイッチを「入」にする	9
各部品が極度に汚れている					○		各部品を洗浄する	10
安全装置が作動している	○	○					『安全装置について』の説明に従う	13

以上の処置を施したあとも、改善されないときは、ご自分で修理されないで、お買い求めの販売店または、もよりの当社支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。

安全装置について

▽ 過熱警報装置

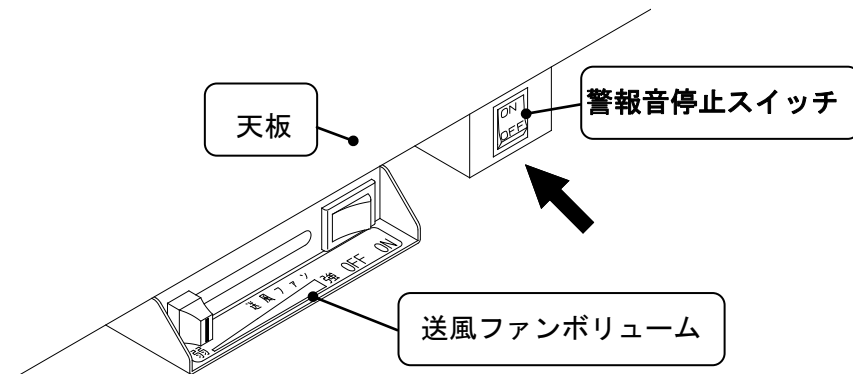
- ▼ 調理による炎が器具内に引き込まれているなどの原因で、器具が高温になったことを警報音(ピー・ピー)でお知らせする装置です。
- ▼ 警報音が鳴ったら、ただちに炭を器具内から他へ移し、使用を中止してください。 その場合、器具は大変高温になっていますので、やけどには十分注意してください。
- ▼ 5～10分程で器具の温度は下がり、警報音が鳴り止みます。
- ▼ 各部品を洗淨・点検するなどの処置を行なってから、炭を器具内へ設置し調理を再開してください。

警報音の停止方法と注意

器具が高温になったことを、お知らせする警報音(ピー・ピー)を止めたい場合は、送風ファンボリューム付近(天板裏面)にある警報音停止スイッチを『OFF』にしてください。

器具の温度が下がってから、安全装置が作動した原因を取り除いてください(各部品を洗淨・点検するなど)。使用できる状態になりましたら、必ずこのスイッチを『ON』にして、お使いください。

通常は必ず、警報音停止スイッチを『ON』の状態で使用してください。『OFF』になっていると、器具の異常時に警報音が鳴りませんので、火災を起こす恐れがあります。



器具が大変高温になっていますので、洗淨・点検をする場合は、やけど等には十分に注意してください。

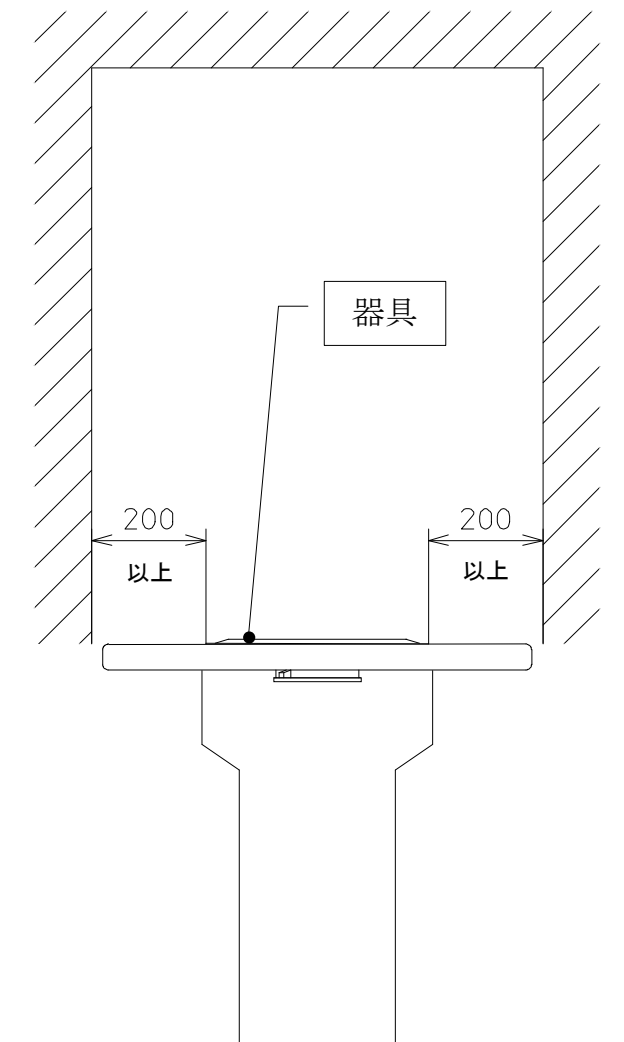
製品仕様

機 種 名	S 3 W
品 名	本炭七輪
電 気 消 費 量	1 5 W以下
電 気 接 続	AC 1 0 0 V (コンセントプラグ×1) DC 3 V (単 3 乾電池 2 本)
安 全 装 置	過熱警報装置
加 熱 方 式	炭火式
焼 網 寸 法	2 5 8 mm × 2 5 8 mm

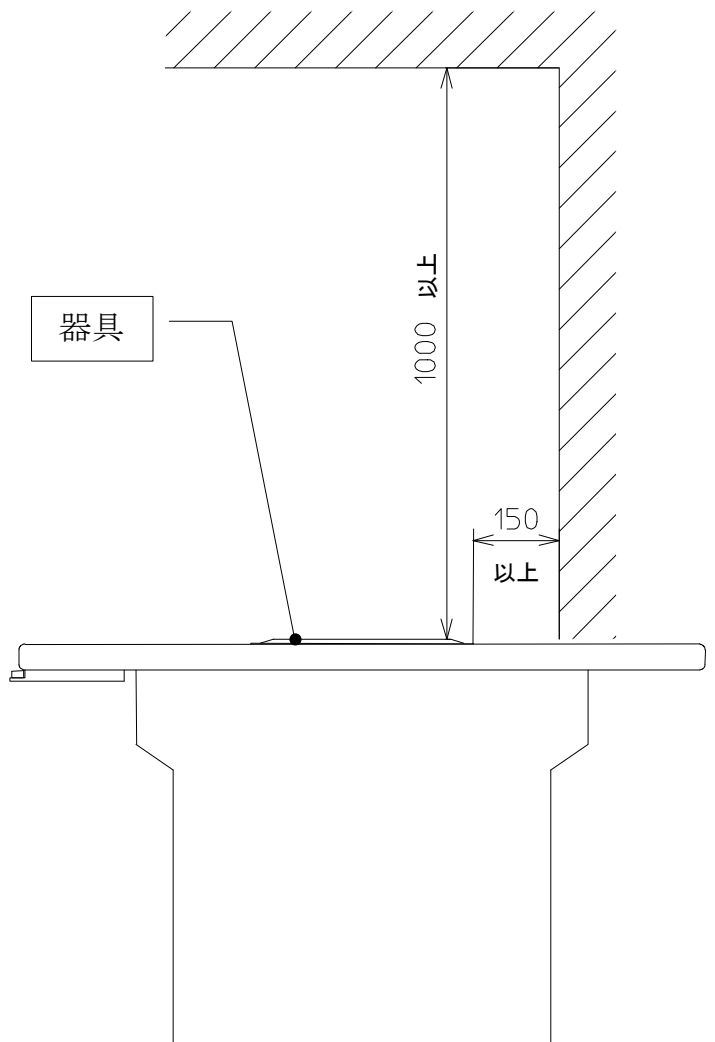
離隔距離について

▽ 器具は可燃物から下図の寸法以上離して設置してください。

《単位 : mm》



前 面



側 面

アフターサービスについて

◆ 保証書について

- ▽ 別に添付の保証書に明示してある期間および内容にて、当社製品の故障について無料修理させていただきます。
- ▽ 保証書をお受けになるときは、必ず『ご使用の開始日』『販売店名』『担当者名』が記入されていることを、お確かめになり、保証書に記載の保証規程をよくお読みいただき、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

◆ 保障期間経過後の故障修理について

- ▽ 保障期間経過後の故障において、修理・調整によって当社製品の性能が維持できる場合、ご希望により有料にて修理・調整させていただきます。

◆ 補修用性能部品の最低保有期間について

- ▽ 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後 7 年間です。

◆ アフターサービスなどについてわからないとき

- ▽ アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お買い上げの販売店または、本取扱説明書の裏表紙に記載の、もよりの当社支店・営業所・出張所に、お問い合わせください。

◆ アフターサービスを依頼される時

- ▽ 『故障かな?』と思われる点がございましたら、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店または、もよりの当社支店・営業所・出張所へご連絡ください。
- ▽ アフターサービスを、お申し付けのときは次のことを、お知らせください。
 - (1) お名前・ご住所・電話番号
 - (2) 型式名・製造番号(キャビネットに貼付の銘板に表示)・部品名・部品番号
 - (3) 故障・異常の内容および現象
 - (4) 訪問希望日

◆ 機器の移設などについて

- ▽ 増改築などのために機器を移動される場合、移設には専門の技術が必要になります。必ず、お買い上げの販売店または、もよりの当社支店・営業所・出張所へご連絡ください。
- ▽ 移設などによる調整や改造の費用は、保障期間内であっても有料となります。

◆ 消耗部品について

- ▽ 弊社では、保障期間1年以内の故障について無償保障していますが、消耗部品については保障の適用外となります。(保証書を参照)
- ▽ ただし、消耗部品はAとBに区別されています。消耗部品Aは保障の適用外ですが、消耗部品Bは使用期間1年以内で、かつ、使用時間1800時間(1日あたり6時間、1ヶ月25日として1ヶ月150時間)以内であれば無料保障の適用となります。
- ▽ ただし、本書のほか本体貼付ラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態での故障について適用されます。

部材品 FAX ご注文シート

貴店名： _____ 様

このページはコピーして、ご使用ください。

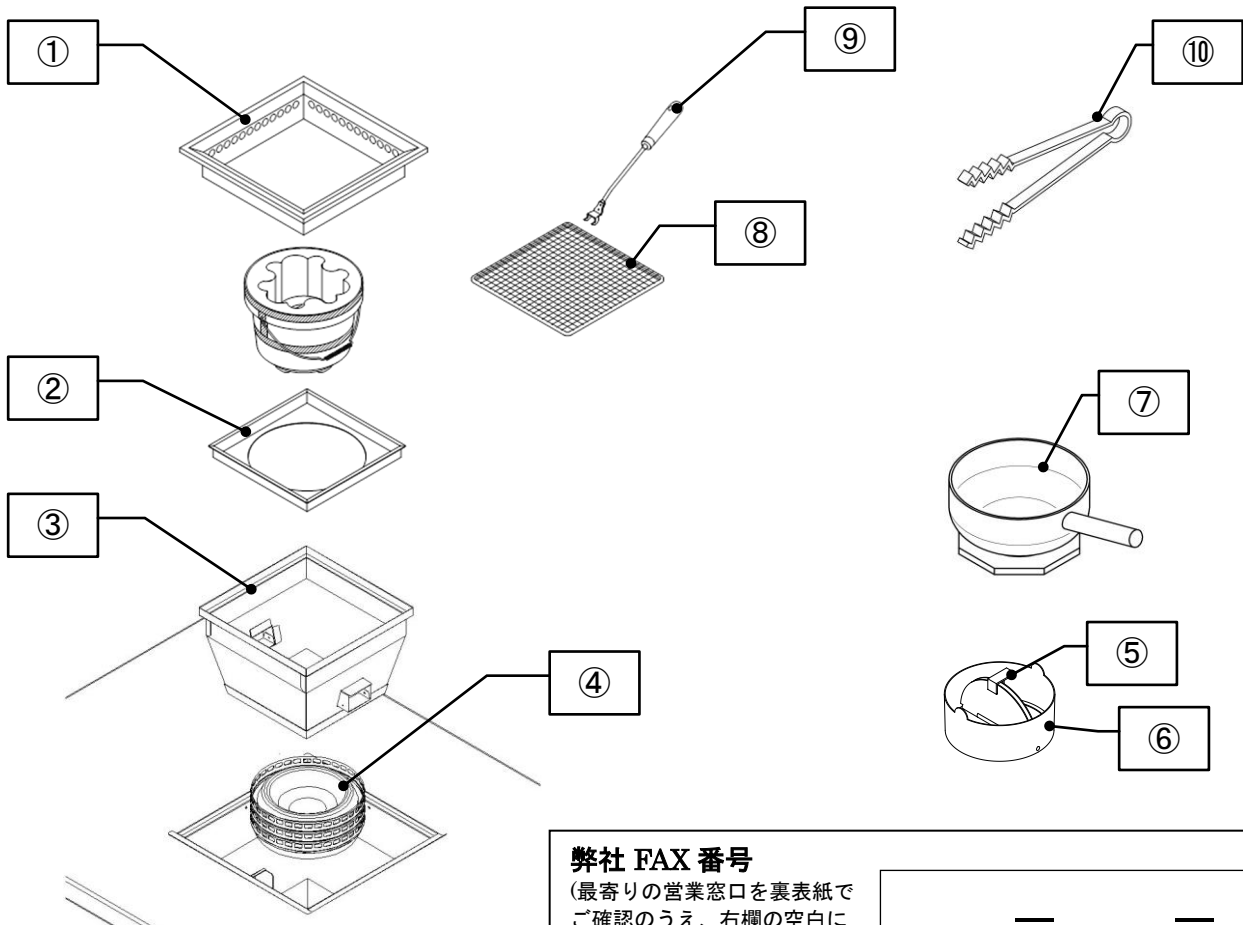
お電話番号： _____

No.	部品名称	価格	ご注文数	No.	部品名称	価格	ご注文数
①	トッププレート	¥13,000		⑩	炭バサミ 300mm	¥430	
②	遮蔽板	¥6,000			火バサミ 600mm	¥520	
③	インナーケーシング	¥13,000					
④	3Dフィルタ	¥18,000					
⑤	F型ヒューズ(5ヶ)	¥1,800					
⑥	F・D	¥1,200					
⑦	ステンレス台十能	¥11,000					
⑧	焼網 (※1)						
⑨	アミグリッパ(栓抜き有)	¥1,000					
	アミグリッパ(栓抜き無)	¥1,000					

価格には消費税が含まれていません。価格は2015年6月現在のものです。

1回のお買い上げ合計金額が¥15,000未満(税別)の場合は、別途送料を申し受けます。

※1=焼網は各種取り揃えていますので、ご注文時に種類をお問い合わせいただいて、価格をご確認ください。



弊社 FAX 番号

(最寄りの営業窓口を裏表紙で
ご確認のうえ、右欄の空白に
ご記入いただくと、次回の
注文時に便利です)

—	—
---	---

無煙ロースターータルシステムプロダクツ



本社	TEL 052-776-2231 FAX 052-776-2263	〒465-0015 愛知県名古屋市名東区若葉台110番地
札幌支店	TEL 011-867-8929 FAX 011-861-1129	〒003-0027 北海道札幌市白石区本通18丁目北3-60 稲津ビル1F
東京支店	TEL 03-5959-6861 FAX 03-5959-6830	〒114-0002 東京都北区王子2-30-2 井門王子ビル8階
名古屋支店	TEL 052-776-2241 FAX 052-776-2242	〒465-0015 愛知県名古屋市名東区若葉台110番地
大阪支店	TEL 06-6378-5781 FAX 06-6378-5785	〒532-0011 大阪府吹田市江坂町2-4-15 末広商事ビル
仙台営業所	TEL 022-244-8921 FAX 022-244-3397	〒982-0031 宮城県仙台市太白区山田上ノ台町7番-45-2号
福岡営業所	TEL 092-474-3261 FAX 092-474-2529	〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1丁目9番1号 榎田ハヤシビル7号室
海外事業部	TEL 03-5959-6761 FAX 03-5959-6830	〒114-0002 東京都北区王子2-30-2 井門王子ビル8階
名古屋工場	TEL 0561-32-3221 FAX 0561-32-3177	〒470-0225 愛知県みよし市福田町樋揚 3-1

販売代理店